

～私たちは“想いと笑顔”を大切にします。～

企 業 情 報

【代表者】 代表取締役 高里 莊子
【住 所】 沖縄県宜野湾市大山7-7-22
【従業員】 97名
【業 種】 統合医療センター



こころがけていること

- 皆様の健康のために
- 沖縄のために
- 毎日一緒に過ごす人たちのために

■ システム導入までの経緯

同社は介護、リハビリ等の統合医療を行っている。人が人にサービスをする仕事であるため人材が重要である。しかし、高齢化社会となり利用者の増加、人口減少による働き手の不足により、従業員一人ひとりの業務負担が大きくなっていった。

これら課題の解決策として、人型ロボットの導入を計画した。

■ 人型ロボットの導入

始めにIT導入補助事業を活用し2台の人型ロボット導入し、その後8台を導入。グループ10部門すべてに設置した。

現状では、介護現場への人型ロボットの導入事例が少ないため、同社はロボット開発業者に介護現場にフィットした活用方法を提案し、専用アプリケーションを共に開発している。

同社の介護現場では従業員に代わり人型ロボットが体操のリード役や、被介護者の歩行中の姿勢等の記録係として活躍している。

なお、体操は1日に合計90分ほど行っており、従業員はその時間を別の業務に充てることで、業務の効率化及び、残業時間の削減に繋がっている。

今後、介護用ロボットの普及により厳しい労働条件を少しでも緩和し、介護する側にとっても受ける側にとっても、よりよい環境を構築したいと考えている。



人型ロボットによる
サービス案内



半年に一度のグループでの活用事例報告会